

4月30日（木）読解・視力・披露

本年度は、木曜の朝は「**国語タイム**」です。最終週には**読解力**を育てる問題に取り組みます。PC に送られた資料の音読をしてから、学び合って問題を解き、解答をPC で送ります。全問正解しなければ、**何度でも**再送信することになっています。高学年は**新聞記事**、中学年は校長からの**メッセージ**を資料にしていきます。写真は三年生。張り切って音読している場面です。全問正解率は、**8割**程でした。

一年生が視力検査をしていました。今や視力検査もデジタルの時代。空いている箇所を指で示す活動自体が珍しくなっています。上下左右のどこかが空いている円を見て、**空いている箇所**を指で答えるのですが、なかなか難しいようです。空いている箇所が分かって、それを先生に**伝わるように**指すのに苦労している子が多く見られました。アナログにも、人を鍛える良さがあると思います。

昼休み、二人の**四年生**が校長室にやってきました。**リコーダー**でふけるようになった曲を聴かせてくれるためです。きっとできるようになったことが嬉しかったのでしょう。二人はきれいな音で一曲を披露してくれました。この音は、廊下にも聞えます。しっかりその音を聴いていた**友達**がいました。心配していたようです。二人が校長室を出ていくと、その子は「**合格**」を伝えてくれました。



4月29日（水）昭和

祝日。昭和の日です。昭和生まれの私にとっては、「昭和」という言葉には深い思い入れがあります。「昭和の考え方」などと批判的に言われても、なぜか反発する気にならないことの方が多いです。スポーツは**根性論**、大人からの指導も**忍耐論**、勉強は**暗記**中心、そんな中で育ったことは、もしかしたら幸せだったのかもしれないと思うことさえあります。写真は、昨日見た、虹です。



4月28日（火）生活朝会・木・聴く

本日の生活目標朝会は、**安全担当**からの話でした。まず、「学校に何をしに来ているか」という問いを書くクラスで学び合わせました。「友達をつくる所」「勉強する所」「給食を食べる所」などなどの声が、私がいた教室では聞こえてきました。担当からは「**失敗**して**成長**する所である」と「**してはいけない失敗**」についての話がありました。**命の大切さ**について、話してくれたのです。

四年生が木の下に集まっていました。どうやら図工で描く木を選んでいようようです。また、どの**角度**から描くかを決めているようようです。いろんな声が聞こえてきました。また、いろんな**写真**を見せてもらいました。どんな絵を頭の中で描いているのかは分かりませんが、とっても楽しみにしていることが表情から伝わってきました。なぜなら、移動する足が**スキップ**だったからです。

三年生が、話を聴くために大事なことについて学び合っていました。活動の動画をTVで見て、気づいたことを発表しました。「**黙って聴く**」「相手が話している時は一言も**しゃべらない**」「相手を見る」「相手の**顔**を見る」などなど。ある子が「**うなずき**ながら聴く」と発表すると、周りの多くの子がうなずいていました。これを発表してくれた子も、嬉しそうな顔をしていました。



4月27日（月）脱走・係・自慢

昼休み、**四年生**が数人で校長室にやってきました。小走りで行ってきたことが分かったので何かあったのだと分かりました。「**カメ**が脱走している！」というのです。校庭で歩いているらしく、捕獲をお願いしました。4、5人で校庭に勢いよく出ていき、**無事**に住まいに戻してくれました。池を見ると、**甲羅干し**をする場所が水かきが増してなくなっていることに気づきました。**心配**してくれる子がいることは、嬉しいです。



六年生が係活動をしていました。そのポスター作りを楽しそうに行っています。自分で決めた係、自分たちで決めた活動、自分たちで考える計画、自分たちで相談して作るもの、だから楽しそうなのでしょう。活動の結果が出ることも嬉しいでしょうが、計画の段階もそれ以上に楽しいものです。期待と想像がふくらむ、貴重な時間です。



二年生の教室に「おうぎ小のじまん」が貼ってあります。嬉しい言葉がたくさん並んでいます。給食がおいしい、勉強が楽しい、校庭が広い、友達がやさしい、カメがかわいい、図工は最高、花がきれい、みんなが仲良し、たくさん遊べる、などなど。このような活動で愛学心も育つことでしょう。さらに、この学校で張り切って学ぶ意欲にもつながると考えます。



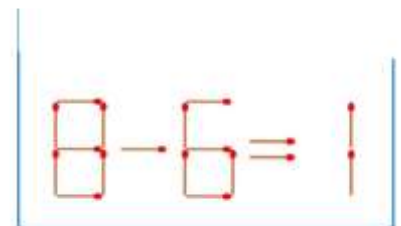
4月26日（日）公園

昨日から、「本日の好天」と「見頃」の情報を得て、ある公園に行ってきました。ネモフィラがあたり一面に広がっている場所まで歩き、癒されました。人もたくさん。連れられた犬もたくさんいました。自然の美しさとん管理する方々のご苦勞を感じて、元気ももらいました。人が訪れたいくなるような、きれいな学校、感動がある学び舎を創りたいものだと決意を強くしました。



4月25日（土）選手権

本日は、残務や来週の準備があり出勤。学校から、定期的に通っている病院にも行ってきました。その間に、7時に配信した「第一回扇っ子算数選手権」の回答が、40以上集まっていました。ほとんどの子が正解していました。朝早く起きて、頭を使ってくれた扇っ子に元気をもらい、仕事に加速がつかしました。進級して張り切っている子が多く、とてもうれしいです。



4月24日（金）感謝・春・掃除

おうぎ学級では、昨年度まで担当してくれた先生への感謝の会を行いました。「**ありがとうの火**」を灯して、その先生に消してもらったり、できるようになったことを披露したり、みんなで合唱したりと、とっても素敵な会でした。先生たちも喜んでいました。子供たち自作の**花束**や**手紙**をもらった先生たちは、大事そうにそのプレゼントを抱えて学校を後にしました。またどこかで会えることを楽しみにしたいと話していました。

二年生が春を感じる言葉を集めていました。このクラスでは、その中の一番を決めて、一人ひとりが黒板に描きました。最も多かったのが「**さくら**」です。他にも「さくらもち」「うめ」「カメ」「たんぽぽ」「つくし」「てんとう虫」「ミツバチ」などが、黒板に書かれました。子供たちが選んだ「**春の言葉**」を見ただけで、気持ちが**あたたかくなる**のは、私が**日本人**だからだと感じました。

一年生の教室では、**六年生**が一年生と一緒に掃除をしています。しばらくはこの姿を見ることになりそうです。黙って**見本**を見せている六年生もいれば、ほうきの使い方を手取り足取り**教えている**子もいます。一年生の姿を見てると、とにかく「自分でやりたい」「**やってみたい**」という気持ちがよく分かります。一年生にとっては思い机運びなども、歯を食いしばりながら張り切って行っていました。



4月23日（木）校歌・どうする・クラブ

音楽朝会で、**校歌**を合唱しました。「**扇スマイル**」を意識して歌った声は、体育館に響き渡りました。ちょうど来校して門から車が入ってきた方々にも聞えたようです。**足、手、息、眉毛、目、鼻の穴、口**すべてを意識してスマイルをつくって歌うことを、担当が扇っ子に話しました。歌い終わった一年生が「**二番も歌いたかった**」「**三番まで**



歌いたかった」と口にしていただけなのに、とっても嬉しかったです。自走する子に一步近づく感想です。

2年生がクラス会議をするために、イスで輪を作りました。5分以内にできたことを、先生はまず褒めました。そして「もっと早く作るには**どうするか**」を子供たちに問いました。「**練習する**」「**声をかけ合う**」「**友達の手伝ってあげる**」「**机を早く後ろに寄せる**」の意見が出ました。この4つの意見に、集団をよくするためのヒントがたくさん詰まっています。このようなことを考えさせることが、教育なのだと感じました。

本年度第一回目のクラブ活動がありました。委員会同様、クラブ長や副部長を決めたり、自己紹介をしたり、計画を立てたりして、一回目の活動が終わりました。自己紹介では「僕は〇〇クラブに**ずっと入りたくて**、今年に入れてうれしいです」「私は〇〇が**好き**なので、このクラブには入れてよかったです」「去年〇〇クラブに入れなかったので、**今年入れた**ので、がんばります」などの期待と喜びの声を聞くことができました。



4月22日（水）鉄・こいのぼり・リレー

昇降口から音が聞こえてきたので行ってみると、**四年生**でした。**金槌**で何かを叩いています。**鉄**のようです。私の存在に気づいた子が次々に、叩いてできたモノを見せて来てくれました。「こんなに**薄くなった!**」「**ハートの形**ができた!」「**うすっぺら!**」「**ここまで薄くしたよ!**」などなど。理科で物質の学習をしたようです。もちろん、私の存在に気づいても、黙々と叩き続けている子ばかりでした。「**問い**」が生まれそうな雰囲気を感じました。

休み時間、**一年生**の教室に入ると、かわいい**こいのぼり**が机の上にあることに気づきました。「これを作ったのですか?」と尋ねると、十人近くの子が自作の**こいのぼり**を持って集まってきました。そして、見せてくれました。色を塗っただけだと思いましたが、それぞれに**個性**があっ



ておもしろいと感じました。5月にどこかで、張り切って泳ぐのでしょうか？

校庭で、**三年生**と**六年生**が体育をしていました。どちらもリレーをしています。三年生は**折り返し**リレー、六年生はトラックを使って一人が半周する一般的なリレーです。共通した活動に気づきました。チームごとの**作戦会議**です。おそらく学年によって中身は違うのですが、勝つためにどうするかを考えることは、とっても大事なことです。作戦通りに行ったかの**反省**を活動後に行い、さらに団結していくチームになっていくのです。



4月21日（火）体育朝会・同じ数・クモ？

本年度最初の体育朝会を行いました。**整列**、体操隊形、**気をつけ**、礼、前へならえ、休め、**体育座り**、など、集団行動の基本を確認しました。高学年の子にとっては、毎年行っていることかもしれませんが、一年生にとっては初めてのこと。先輩たちの動きに、あっけにとられたような表情をしていました。全校が並び、動く、**集団美**を感じてくれた子もいたはずです。

一年生の算数では、教科書の絵の中から、同じ数のものを見つける活動をしていました。先生の指示で、**ブロック**を絵においていきます。数を調べて、「ウサギとタイヤの数は同じ」などを見つけられれば目標達成です。しかし中には、しっかり自走している子もいました。「**うさぎとなわとびの数は同じ**」と、**ブロックを置かなくても**、絵で分かる一対一対応のものを発見したのです。

二年生が校庭で虫や花を見つけました。ある子がブロックからクモ(?)が出ているのを発見、それを周りに伝えると、数人が集まってきました。よく見ると、十匹以上の同じ仲間がウヨウヨと動き回っています。ある子が言いました。「**この穴から出てきたんだ!**」。また「**さっき、ここを叩いたから出てきたんだ!**」。クモに聞いてみないと分かりませんが、素敵な「**?**」だと思います。



4月20日（月）たし算・入れる？・委員長

二年生の算数を見ていると、先生が「昨日〇〇さんがやった方法です」と、TV画面に〇〇さんのやり方を映し出しました。写真を提示する場面はよく見ているのですが、この時は**動画**でした。〇〇さんが**ブロック**を使ってどのように考え、答えを出したのかがよく分かります。見ていた子供たちも「ほんとだ」「よくわかる」「なるほど」などと、理解してくれた声をあげていました。

一年生の道徳では、遊具で遊んでいる場面を使って、学んでいました。並んでいるところへ、友達の一人が「入れて」と言ってきます。それを**入れてあげるかどうか**。一年生なりの考えがよく分かりました。「優しく言ってくれたら入れてあげる」「**人数が多かったら入れない**」「いじわるした人は入れない」「**知ってる人だったら入れる**」「**言い方が悪かったら入れない**」など、予想以上にしっかりとした考えが発表されていきました。

先週の活動で決まった、**52代目の各員会委員長**が、職員室へ自己紹介にやってきました。廊下では貴重気味で、自分の台詞を確かめている子もいましたが、入ってくると堂々と、**自己紹介**を続けていきました。「〇〇委員会、委員長の〇〇です。私は、**扇小学校**の良さをもっと伸ばしたいと考えています。一年間、よろしくお願いします！」などと。**職員室の先生たち**も、温かいまなざしと拍手をおくっていました。



4月19日（日）お祭り

本日は、自宅で仕事をすることにしていました。出かける所用もあったためです。朝、健康のために散歩をしていると、ある幼稚園に貼ってあった掲示物に目が留まりました。金子みすゞさんの詩です。見えぬものでもあるんだよ。何度か読んで考えさせられた言葉ですが、改めに考えるところがありました。歩きながらしばらくは、この答え



を探していました。

4月18日（土）お祭り

数人の職員が出勤してきました。来週は今年度初めての保護者会もあり、やることがたくさんあるのでしょう。私も朝から校長室で仕事。その合間に、おとうろう祭のお祝いに出かけました。10時前に詰め所に伺いましたが、すでに通りは出店の準備等で盛り上がっていました。天気も最高、二日間暑いとの予報も出ています。祭りが盛り上がり、子供たちが楽しみ、入間市が元気になることを祈って、また学校に戻りました。今年も祭りは楽しめず。



4月17日（金）人数・学び合い・花

おうぎ学級の算数で、ジャンプの課題に取り組んでいました。紙一枚を貼るのに画鋏が4つ必要です。扇小全員の作品を貼るときに、画鋏がいくつ必要かという問題です。かけ算の勉強ですが、 4×676 の計算で答えが出ることは分かったようですが、扇小の今の全校児童数が分からないので、私の所に聞きに来ました。すぐには教えません。「学校だよりに書いてあるよ」と伝えと、その子はいくつかの教室に行って学校だよりに探しました。



四年生の算数では、活発な学び合いが行われていました。まだまだ友達の様子がつかめていない状況だからなのか、素敵な言葉を耳にしました。「これ分かる？ 教えてほしい？ 算数は得意？」、「分からなかったら、いつでも聞いてね」、「一緒に考えようよ」、…。他者理解をしようとする言葉や、協働しようとする言葉を聞いて、嬉しくなりました。



二年生が、探し出した春をワークに書いていました。「何という花？」と数人に聞いたのですが、「桜」以外は回答を得られませんでした。私はある話を思い出しました。名称を知ってしまうと表現力が落ちることがあると



ということです。確かに「桜」は明確な回答です。しかし、他の子は「**黄色と白がとてもきれいな花で、中にたくさん咲いている花だった**」などと説明してくれました。**知識**と表現力、深い問題だと感じました。

4月16日（木）体育・名前・委員会

一年生が校庭で体育をしていました。整列の仕方や集合の仕方などなど、これから六年間活動するための大事なことを学んでいました。「**前へならえ**」「休め」「右向け右」などは、まだまだ**ぎこちない**感じでしたが、まっすぐ並ぶことはできるようになっていました。また、並ぶ順番も覚えたようです。これからこの広い校庭で、思いっきり**体を鍛えて**もらいたいです。

二年生の書写の授業で、担当する教師が素敵な話をしていました。自己紹介で自分の**苗字**が変わったことを話していたのです。苗字は父親と母親からもらった大事なものであること。**大事な人と一緒になったので、その大事な人の父親と母親からの大事な苗字をもらうことにしたこと。名前を大事に**してもらいたいこと。子供たちがとても真剣に聴いていたのが印象的でした。

今年度一回目の委員会がありました。**五年生**にとっては憧れの活動のようで、目を輝かせて集合場所に移動していました。計画委員会では委員長（**52代目児童会長**）が決まりました。四人の**六年生**が立候補して決意表明を語ってくれました。「**幸せな学校にする**」「**明るく楽しい学校にする**」「**扇小のいいところをもっと伸ばす**」「**カッコいい委員長になる**」と力強くアピールしました。



4月15日（水）人間市・友情・金属

一年生が国語でひらがなの学習を進めています。この日は、「い」の書き方、使い方を学んでいました。先生が「いを使う言葉、何があるか」と聞くと、たくさんの子の



手が上がって発表が続きました。「犬」「一年三組」「一輪車」「いかだ」などなど。ある子が「イルティ」と発表すると、ちょっとした笑いが起きました。続いて発表する子が「入間市！」と言ってくれました。

五年生の道徳では、友情について学び合いました。「どんな時に友情を感じるか」と問われると、いろいろな意見が出ました。「励ましてくれる時」「助けてくれる時」「優しい声をかけてくれる時」「なぐさめてくれる時」などなど。そんな中「学び合いで感じる」「運動会の時に一番感じる」などの意見も出ました。日常生活でも、行事でも友情を感じられるような学校にしたいものです。

四年生の理科で「見ただけで金属かどうか分かるか」という学習をしていました。分かると答えた子は「重そうだから」「つつつつしているから」などの理由を書いていました。重いかどうか、さわった感じは見ただけでは分からないことが学び合いで確認されて、金属を判別するための視点が練りあがっていきました。子供たちの目が輝くような実演もあり、たのしい授業でした。



4月14日（火）迎える会・鉄棒・写真

一年生を迎える会を、昨年度の計画委員の子が進めてくれました。とても立派な態度でした。はじめの言葉では「2年生～6年生を覚えてくれたらうれしいです」と、児童代表の子は「分からないことがあったら何でも聞いて下さい。勉強も運動も頑張って、楽しい学校生活にしてください」と、一年生に向けて話してくれました。一年生も「勉強、給食、遊ぶのが楽しみです！」と元気に話してくれました。

休み時間校庭にいと、3年生の子が話しかけてくれました。「一番高いところでできるようになった」と言うのです。この子は2年生の時、一番高い鉄棒に上がることに挑戦し続けた子です。昨年度は何度も挑戦する場面を見せてもらいましたが、成功場面を見ることはできませんでした。



た。一つ学年が上がり、この挑戦が**成就**しました。その場面を見ることができて、とても嬉しかったです。

おうぎ学級の子が学校探検で、校長室にやってきました。出ていく子が口をそろえて言ったのが、「**写真**がたくさんあった」ということ。歴代校長の写真に目がいくようです。「**なんで**校長先生はいないの？」という素敵な「？」を私に聞いてきました。簡単には説明できないので、「誰かに聞いて分かったら**教えて**」と答えておきました。



4月13日（月）お世話・学び合い・紹介

朝の**一年生**の教室には、**六年生**が入っています。登校後の支度などのお世話をしたり、不安な子に話しかけたりしています。掃除の時間になると、この日は**校歌**を教えました。廊下の**掃除**も六年生が行っています。毎年のことですが、本当に微笑ましい姿です。六年生も一年生のお世話を**やりがい**をもって取り組んでくれています。喜んで活動する姿を見せてくれます。リーダーとしての**自覚**が実感に変わっていく活動なのです。



四年生の算数の授業では、さっそく学び合いが行われていました。自分が解決したことを友達にしっかり**説明**できるかの課題に取り組んでいました。説明するのは簡単なことではありません。また、**聴いてくれる**子の力も必要になってきます。新しい学級が始まったこの時期、**友達理解**にもつながります。自分の考えを分かってくれる人がいるのは、嬉しいものなのです。



二年生が、中庭で花を見つけました。その場に行ってみると、何人もの子が私に摘んだ**花**を見せてくれました。「きれいだね、何て言う花？」と聞くとほとんどの子から「**分からない**」と返ってきました。当然でしょう。しかしある子は言ってくれました。「**調べてみます!**」と。**自走**する子が育っているのを実感しました。「？」から**探求**する力を高めていってほしいです。



4月12日（日）感想

校務用 PC には、たくさんの感想が送られてきました。給食、学年朝会、新しいクラス、どんな自己紹介をしたのか。学年朝会については「先生たちのことが分かってよかった」「先生たちにはたくさんの特技があって驚いた」など。給食に対しては「久しぶりでうれしかった」「牛乳が変わったので驚いた」などなど。休日でも子供たちの声が聴けるこの「すぐーる」には、今年もたくさん活躍してもらおうと思っています。



4月11日（土）花壇

午前中は出勤。いつも通りに掲示物や HP の更新などなど。年度当初はやるのがたくさんある職員が多いので、数人が休日出勤してきました。帰り、とっても良い天気だったので花壇の花が輝いて見えました。ふと考えました。どんな天気でも花は輝いているはずだと。そして、子供たちも同じです。どんな状況でも本来は輝いているはずだと。



4月10日（金）学年朝会・安全・紹介

校庭で学年朝会。各学年で、一年のめあてを確認したり、めざす姿を話し合ったりしました。メインは先生の自己紹介です。自身のクラスの先生の話は分かっているので、他のクラスの先生の話には興味をもって聞いていました。「声が大きい」「歌が好き」「テニスをやっていた」「けん玉が得意」「野球をやっている」など、先生もその技を見せてりして自己紹介。子供たちもとても喜んでいました。

一年生の交通安全教室が行われました。安全な歩行の仕方を、実演や体験を通して学びました。「赤は絶対渡りません」「青はよく見て渡ります」「青のチカチカと黄色は、もう渡りません」などの合言葉も確かめました。とても基本的なこと、大事なことです。横断歩道を渡る前に待つ時に



は、少し**道路から離れて**立っていることも指導がありました。交通事故に遭わないために、最低でもこのことは守っていただきたいです。

この日に一番たくさん見かけたのは、自己紹介カードを書く活動です。「何て**呼んで**ほしいか」「**好きな**こと」「めあて」「**長所**」「**短所**」「**がんばりたい勉強**」などなどの欄に、子供たちは多少悩みながら書き込んでいました。「**冒険**に持っていくなら何？」というおもしろい質問もありました。「テレビ」「ライター」「友だち」「布団」などの回答があり、ここでも**個性**が光っていると感じました。



4月 9日（木）自己紹介・撮影・登校班

新しいクラスの友達に向けての自己紹介を、各クラスが行っていました。名前、好きなこと、得意なこと、苦手なこと、今年**がんばりたい**こと、みんなへの一言などなどを、一人ひとりがクラス全員に向けて話していました。「チャイム席を**がんばりたい**」「友達と仲良くしたい」「算数が**苦手**」「**落ち着いて考える**ことが少し**苦手**」などなどの声を聴きました。**一年生**でもやっていて「好きなことは**勉強**です」という、とてもうれしい声を聴くことができました。



新年度二日目、よい天気。**集合写真**や**個人写真**を撮っている場面もたくさん見ました。ワクワクしている子供たちが**笑顔**をつくりやすい状況です。教室で撮影しているクラスもありましたが、校庭で撮影していたクラスの子たちからは**輝くよう**な笑顔を感じました。おそらく一年間掲示されることでしょう。年度末に同じ場所で撮って比べることもありそうです。



通学班編成が行われました。教室の位置が変わった関係で、それぞれの教室に**たどりつけない**子もたくさんいました。しかし**班長**が優しい態度を見せてくれました。迷っている子を探しに行ったり、放送を要請したり、教室まで**迎え**に行ったりしてくれました。一年生を迎えに行く担当の子もしっかりしていて、例年以上に一年生の教室がすばや



く空になりました。令和8年度の通学班班長は、大きな**安心感**を抱かせてくれました。

4月 8日（水）対面式・始業式・入学式

新しいクラスに並び替えて、ドキドキの表情を浮かべた子供たちと対面したのは、本年度の全教員です。新しく来た先生たちが自己紹介をし、それぞれの担当については私から紹介しました。調理員さん、栄養教諭、養護教諭、事務……。そして**担任の先生 25人**はあいうえお順で紹介しました。始業式後に、教室で新担任と**劇的な(?) 出会い**をすることになります。

始業式では、**児童代表の六年生**が今年の目標を話してくれました。「**扇っ子を引っ張っていくこと**」「**責任感を持って取り組むこと**」「**中学に向けて充実した毎日を送ること**」の三つをがんばると力強く語りました。2年生～5年生も黙って聴いていました。新しいリーダーへの期待が高まったことと思います。

第52回扇小学校入学式。昨年までは新担任の後ろについて入場したのですが、今年は式の中で担任を発表しました。プラカードを持った担当の者の後ろをしっかりと歩いて入場した一年生は、指示通りに歩き、**席に座り**、よい姿勢で式に参加しました。**立派な態度**でした。私は「先生の話を黙って最後まで**聴く**」「自分でできる事は**自分で行う**」の2つを話しました。



4月 7日（火）研修

午前中は、5本の研修をぎゅっと詰めて行いました。**児童理解**、**給食指導**、**保健対応**、**校内研修**、**校務システム**についてです。給食と保健は、命にかかわることもあるので、ていねいな説明が担当からありました。間違えてはいけないものです。午後は、それぞれの担当が前日準備です。担任になる先生は、時間をかけて黒板に**メッセージ**を書いて



いました。遅くまで教室にこもっていた者も数名いたようです。出会い、ワクワクしています。

4月 6日（月）準備

扇小学校第52代目のリーダーが登校してきました。新年度の準備、入学式の準備、一年生の教室づくりをしてくれるためです。よく働いてくれました。自分の担当が終わっても、他の場所に行って自ら動く姿を見ることができました。頼もしい最高学年の姿を見て、新しい先生たちも嬉しそうでした。「きれいに掃除してくれた」「みんながあいさつしてくれた」「自ら仕事を探して働いていた」などの感想を話してくれました。



4月 5日（日）新システム

本日は朝から出勤。掲示物やHP などなど、一人でじっくりと考える時間も作りました。文書等も年度初めは大量に届きます。今年から紙で通知が届くことがほとんどなくなり、すべてメールで送られてきます。チェックの仕方もなかなか慣れずに時間がかかります。私は新しいシステムに切り替わるのが好きです。脳が活性化されるような感覚を持てるからです。この日も、楽しみながらPCと向き合いました。



4月 4日（土）桜

午前中は、花見を兼ねて近所の散歩をしました。たくさん満開の桜を見ることができ、気持ちが明るくなります。季節のある日本に生まれたことに感謝するひとときです。予報では雨が降ることになっていることから、花見の場所取りをしている人には会えませんでした。雨で散ってしまうのも、桜の美しさだと、最近は思えるようになりました。



4月 3日（金）下見

職員の多くは、遠足等の下見に出かけました。熊の出没を想定したり、子供の特性を考えたりして、行先も例年よりも練ってから出かけていきました。私は午前中は出張、午後はじっくりと新学期の準備を進めました。すぐーるには「新学年で楽しみなこと」が続々と届いています。新しい友達、新しい先生、新しい勉強、新しい行事などなど、扇っ子は希望に胸を膨らませているようです。桜も満開に近づいてきましたが、週末の天気が心配です。



4月 2日（木）会議・研修

本日は、午前中が会議と研修。午後は各学年の会議と新年度の準備。職員が頭をフル回転させて、クタクタになった一日となりました（私だけかも）。会議では、本年度の経営方針「自走する子を育てるふるさと扇」、本年度の重点「子供を信じる、信じ切る」、四月の行事、各担当からの確認事項などなどを確認しました。

研修では、扇小の「子供の動かし方」等を中心に、体育の基礎基本を動きながら確認しました。新しい先生たちも、一緒に動いたことで連帯感がわいてきたようです。



4月 1日（水）スタート

令和8年度が始まりました。新しい職員15人が、扇小教職員の仲間に加わりました。新任教諭以外は、午前中に顔合わせ。本校の職員の多さに圧倒されていた方もいます。辞令交付式を終えた新任教諭が本校に着任したのは16時。令和8年度の扇小学校教職員が全員揃いました。新しい大航海が始まりました。新しい先生方は、皆、張り切って楽しく取り組んでくれそうな方ばかり。とっても楽しみです。

